

Nice Person Interview
キラッと! インタビュー

まちなかPRESS

3月

◎まちなかPRESS
編集・発行/株式会社夢現
2023.3.1 vol.117
毎月1日発行

株式会社夢現
〒471-0027
豊田市喜多町2-170 KITARA 2F 208
TEL:0565-31-6977
FAX:0565-31-6982
MAIL:mugen-office1@grace.ocn.ne.jp

楽しい話題をここから発信!!

このまちワンショット



動物の骨格をモチーフにデザインされた豊田大橋。白くダイナミックな橋梁が夕焼け色に染まって、まちに溶け込んでいます。今日もお疲れ様でした。

(撮影:吉村達也さん)

衣類回収&古着販売で「地球を守るクリーニング」 3/25(土)はマルシェ開催!

クリーニングのチェーン店ホームドライの社長、梅津さんが始めた衣類回収&古着販売。その思いや活動内容を伺いました。

じやあ、汚さない洗剤探しだ
排水が海を汚している。
4年前、この会社の社長業
引き継ぎました。事業継承
タイミングで、コンサル
のタイミング方に、「社長業を引
き継げるのはあなたしかいな
い」と言われ、苦境にあつた会
社代表を受けました。

社員から一転して経営側に立つと、いろんなことが気にな

なってくるんですね。その一

つか、クリーニング排水の川

や海への影響です。豊田市の

場合、クリーニングの排水は

河川放流です。石油由来の洗

剤成分を含んだ排水が川・海

を汚している。これをなんと

かできないか、まず洗剤を

洗ってみます。

大切な衣類を預かる立場として
衣類の廃棄量を減らしたい

株式会社ホームドライ
うめつ
代表取締役社長 梅津明広さん
(本社工場:豊田市堤町下町32番地)



梅津さんの活動に賛同する人たちが出店する「らぶりマルシェ」のチラシ。ポスティングで地域の方々へ告知している(写真は1月時のもの)。

お持ちいただくと、シ
ミ落としや補修がき
くものは手を加え、ク
リーニングします。仕
上げた衣類は「きれい
になった古着」として
数百円で販売。ブランド
品も同じ価格帯で
すので、掘り出し物に
出会えることもある
と思います。衣類をお
持ちいただいた方に
は、1キロ50円のホー
ムドライ店舗で使え
るクリーニングチケットをお
渡しています。また履かな
くなつた靴も集めています。

古着は、本社工場店の他に、メグリア(加茂川、五ヶ丘、若園はなぞの、星ヶ丘の各店)のクリーニング店にも少しづつ置かせていただいています。

明るくなつた会社の雰囲気
新たなご縁も生まれ財産に

さて屋久島ですが、この島は不思議な島です。したがって屋久島には三つの気候があ

ります。したがって屋久島には寒帶、中腹は温帶、海岸近くは亜熱帶です。また降水量は非常に多く、日本の平均降水量の三倍

近くになります。川は急流で汚れもないでの魚のエサになる虫がいません。当然魚は住んでいませんが、河口近くにはいるそ

うです。表土はとても薄く養分が少ないので、木はなかなか成長しません。その結果年輪が密になり、杉などは樹齢千年を超えて倒れることなく立っています。千歳を超えると屋久杉と云われるそうですが、いません。当然魚は住んでいませんが、河口近くにはいるそ

うです。反対側の寂しい場所です。しかし夕食が終わるとこの場所を選んだ理由がわかりました。「ウミガメの産卵を見に行くよ」の声にびっくりしました。永田というなか浜は、日本最大のウミガメの産卵地ということです。光の少ない海岸に出ると、月が昇りはじめ、海岸の少し沖合にある島の影が海辺まで届いていました。

まるで一幅の絵のような光景でした。産卵までは見ることが出来ました。た。産卵までは見ることが出来ませ

ました。普段はそんなことを言うはずのない友人の一人が「この森には妖精が住んでいるぞ」と言いました。「いるいる」と思わず相づちを打つたのは私一人ではありませんでした。

スタジオジブリの宮崎駿監督が、もののが姫を制作する前に、何度も屋久島に足を運んでイメージを膨らませていたそうです。

普段はそんなことを言うはずのない友人の一人が「この森には妖精が住んでいるぞ」とたり落ちました。初めての感覚です。新しい木は、何と倒木の上に生えていました。

コロナが流行して三年。長い辛抱の時期を終えてようやく旅行ができるようになりました。

一月二十二日のテレビ番組「世界遺産ベスト10」で、生に一度は行きたい世界遺産ベスト10で、屋久島が一位になりました。屋久島へは指宿港から高速艇で行きました。

さて屋久島ですが、この島は不思議な島です。九州地方で一番高い山がこの小さな島にあります。一泊目指宿温泉、二泊目屋久島、三泊目種子島という駆け足旅行でした。屋久島へ

お持ちいただくと、シ
ミ落としや補修がき
くものは手を加え、ク
リーニングします。仕
上げた衣類は「きれ
いになった古着」として
数百円で販売。ブランド
品も同じ価格帯で
すので、掘り出し物に
出会えることがある
と思います。衣類をお
持ちいただいた方に
は、1キロ50円のホー
ムドライ店舗で使え
るクリーニングチケットをお
渡しています。また履かな
くなつた靴も集めています。

古着は、本社工場店の他に、メグリア(加茂川、五ヶ丘、若園はなぞの、星ヶ丘の各店)のクリーニング店にも少しづつ置かせていただいています。

明るくなつた会社の雰囲気
新たに生まれ財産に

山んなかプレス

「森に関わる一員」の疑似体験で、山の未来を考えませんか

この思いを地域の方々にもお伝えしようと、奇数月の第4土曜日には「らぶりマルシェ」を本社工場敷地内で開催。古着はもちろん、食品や小物、キッチンカー、ステージイベントなどを楽しんでいただいている。3月は25日10時から15時までの開催です。

こうした活動を従業員と一緒にやってきて、会社の雰囲

いをきつかけに環境意識が高まり取り組んできたのが、もう着なくなつた衣類の回収で

ます。いま衣類は、国内で年間約100万トンが廃棄されています。その数を少しでも減ら

したい、使つて捨てるのではなく、集めて必要な方に古着として渡したい。その回収窓口となるのが「appi fibres(アッピーファイバーズ)」。本社工場にあります。

クリーニングできる衣類を

表土はとても薄く養分が少ないので、木はなかなか成長しません。その結果年輪が密になり、杉などは樹

齡千年を超えて倒れることなく立っています。千歳を超えると屋久杉と云われるそうですが、いません。当然魚は住んでいませんが、河口近くにはいるそ

うです。表土はとても薄く養分が少ないので、木はなかなか成長しません。その結果年輪が密になり、杉などは樹

豊田市美術館

ねこ展であって、ねこ展とはちょっとちがう?いや、ねこ展

隙間や内と外を自在に行き来する逸脱可能
性として、また言葉の秩序から逃れる不可思議な存在として自由、野生、ユーモア、ナンセンス溢れる、「ねこのような現代美術」を紹介する展覧会です。「ねこのような」をコンセプトにすると、どんなラインナップになるか、ワクワクする企画です。

【観覧料】一般1,000円／高校・大学生800円／中学生以下無料(高校、大学生、無料対象の方は要証明)

佐々木健《ねこ》2017年 油彩、キャンバス
個人蔵 Courtesy of the artist and Gomoku

関連イベント:出品作家/五月女哲平トーク「僕と祖父、又は5月28日」

3月19日(日)14:00～15:30/講堂にて。予約不要、先着150名

「ねこのほそ道」展出品作家の五月女哲平が、同じく画家であった祖父との時間と空間の繋がりや重なりのなかで、本展の新作について語ります。

住 小坂町8-5-1 開 10:00～17:30(入館は17:00まで)休 月曜(5月1日は開館) ☎ 34-6610

まちPRE 特別プレゼント 「ねこのほそ道」展チケットを、抽選で5組10名様にプレゼント!
応募要領は本ページ下に

豊田市能楽堂

男と女の心もよう、能・狂言でじっくりと

やよい能

3月18日(土) 開演 14:00 開場 13:00

狂言「鏡男(かがみおとこ)」(和泉流)井上松次郎 ほか

能「半部(はじとみ)」(観世流)鵜澤光 ほか



狂言「鏡男」妻への土産として鏡を買った男。初めて手にした鏡に映ったものとは?

能「半部」花供養を行う僧のもとに、夕顔の花とともに現れた若い女。光源氏との日々を語り、思いとともに優美に舞う。

【料金】正面席／6,000円、脇・中正面席／4,000円(25歳以下2,000円)

※車いす席はお問い合わせください

※未就学児入場不可

☎ 35-8200(豊田市コンサートホール・能楽堂事務室)

豊田市コンサートホール モーツアルト「ハフナー」、ベートーヴェン「英雄」が響く

豊田市ジュニアオーケストラ 3月26日(日) 開演 15:00 開場 14:15

第41回 定期演奏会～スプリングコンサート

小学校4年生～大学1年生の器楽が大好きな45名による定期演奏会です。指揮は大井剛史。

現在、東京佼成ウインドオーケストラ正指揮者であり、多くの国内主要オーケストラを指揮し、誠実な指揮が高い評価を得ている方です。指揮者は、オーケストラにとっていわば魔術師。大井剛史の魔法が豊田市ジュニアオーケストラにかかる瞬間をお楽しみください。

【料金】一般 1,000 円 (4歳以上大学生以下 500円)※車いす席はお問い合わせください

☎ 35-8200(豊田市コンサートホール・能楽堂事務室)



店内は明るくて落ち着いた雰囲気
イベント時は盛り上がります!



住 小坂町12-100(豊田市民文化会館内)
開 11:00～17:00(催し開催時は延長)休
月曜 ☎ 38-3667

◆ 老犬セミナー
4/22(土) 13時30分～(要申込)
◆ 須澤芽生個展
3/8(水)～13(月)
◆ 大岩弓未永岡村苑子
3/15(水)～20(月)
◆ 奥川夏実
3人展
3/15(水)～20(月)
◆ 豊田画廊
「Reflection」
3/15(水)～19(日)
◆ 黒川絵里奈
「KIRE ART COLLECTION」
3/15(水)～19(日)
◆ 楽風ギャラリー
「黒川絵里奈 切り絵展」
3/15(水)～19(日)



札幌在住の切り絵作家・

黒川絵里奈さんの作品展で

変わったものまで、いろいろな作風が登場。一つひと

つが「物語」のようです。クラシック調から少し

樂みください。この繊細さを是非実物でお

ある「豊田カフェ」。ここは飲食のできるカフェであり、併設のステージ付きオープンペース「つながりビギング」のライブが楽しめる場でもあります。

運営は、三者で設立したとよたアート＆エンターテイメント。代表の清水雅人さんは「音楽、アート、文化にはいろんな発表方法がありますが、やっぱり“生”が一番。自分で触れる場にしていただけ

運営は、三者で設立したとよたアート＆エンターテイメント。代表の清水雅人さんは「音楽、アート、文化には

いろんな発表方法がありますが、やっぱ

り“生”が一番。自分で触れる場にしていただけ

運営は、三者で設立したとよたアート＆エンターテイメント。代表の清水雅人さんは「音楽、アート、文化には

